

海岸防潮堤等整備に関する市民説明会及び意見交換会
(赤崎海岸～蔵内漁港、津谷川河口～ふ化場)

■日時 平成24年7月19日(木)18:30～

■参加者 約 120 名

■主な意見

※ 気仙沼土木事務所が管理する海岸及び河川へは次のような意見が出されました。

- ・堤防により国道45号はどうなるのか。
→河川堤防に伴い国道も上がることになります。
- ・今回の津波は 14.7m の堤防より遙かに高いので、街に津波がきてしまうのではないか。
→今回の様な最大クラスの L2 津波に対しては、避難を軸とした対応となります。
- ・中島海岸の利用はどうなるのか。
→海岸への乗り入れ方法や箇所について市と調整していきます。
- ・14.7m 防潮堤による景観をどのように考えるのか。
→景観について、現在、国で議論しています。
- ・説明会は今回で終わりか。
→今後も詳細な説明会を予定してます。

※ 他の海岸管理者に対しては次のような意見が出されました。

- ・二十一浜漁港が 14.7m、蔵内漁港が 9.8m の堤防整備により国道45号はどうなるのか。
- ・干潮時の蔵内漁港で、壊れた海中の防波堤が船の底が当たるので何とかして欲しい。
- ・唐桑半島で防潮堤を作らなくなった漁港があるが、今後防潮堤を作らない場所はあるのか。
- ・景観が戻るような形に配慮して欲しい。

